

## 黄金杉



指定区分	県指定天然記念物
読みかた	おうごんすぎ
所在地	真庭市蒜山下長田
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	高さ約17m、樹齢約150年の擬宝珠形の自生杉。5～6月には各枝の先端の葉は色素を失い、葉黄素のみが残っているため外観が黄金色となる。他に類例を見ないものである。
アクセス方法	米子自動車道蒜山ICから約13km
公開状況	自由
設備	
備考	見ごろは新緑の頃から6月にかけての頃です。朝日・夕日に映えて美しく輝きます。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	黄金杉
よみかた	おうごんすぎ
しょざいち (所在地)	真庭市蒜山下長田
していたひ (指定した日)	昭和31年4月1日
せつめい	5月から6月ごろに枝(えだ)の先(さき)の色素(しきを)が失(うしな)われ、黄金色(おうごんいろ)になるととてもめずらしいスギです。日本で他(ほか)にありません。高さおよそ17メートル、樹齡(じゅれい)およそ150年です。